

# ENOKI

えのき



1月14日(日)地域センターにて開催された、第三回「新春えのき寄席」 満員の会場で古典落語「禁酒番屋」を立川恵ら乃が熱演。

## 庶民の娯楽「落語」を楽しむ

慣例となった「新春えのき寄席」は、1月14日の午後、大勢の参加者を迎えて開催された。

今年で3回目となる。落語、寄席には出かけられない方連に低料金で、「一生」の落語を楽しんでいただこうという企画である。お楽しみいただけただろうか。

寄席は当初、「寄席場」といわれたのが転じたもので、落語、講談、漫才等を演じて見せる場所である。

1798年、上野の下谷神社の境内に開設されたのが常設寄席の第一号といわれ、この場所に発祥の石碁がある。

以来、娯楽の少なかった江戸時代、明治から大正にかけて東京には数多くの寄席があり、最盛期には各町内に1軒程度あったといわれている。

漱石も子供の頃、喜久井町の生家の前にあった寄席に定興くつった話が『漱石』(朝子戸の中)にあるし、また、晩年住んでいた早稲田南町時代は、神楽坂のわらわら亭に落語を聞きに通ったようである。

低料金で楽しめる庶民娯楽の場であった寄席は、その後の娯楽の多様化によって閉鎖を余儀なくされ、現在東京では10軒未満になってしまった。下駄履きで「一生」の落語を手軽に楽しむ機会が少なくなった感がある。

落語家には前座、二つ目、真打の階級制度がある。現在、関東では400人強のブコの落語家が活躍しており、(社)落語芸術協会、(社)落語協会、(団)落語一門、落語立川流の4団体のいずれかに所属している。

最近では、大学出や女性の真打ちもおり、現職の市会議員という黄色の落語家もいる。江戸庶民の生活振りや人情話をブコの巧みな話芸で、「一生」で聞き、見る機会を多くしたいものである。

第4回

# 榎町地域 センターまつり

2006年10月29日



3階

子ども遊びコーナー  
（一部協力 東京電力  
ゴミ減量クイズコーナー  
お茶席）



4回目を迎えた榎町地域センターまつりは、鶴巻小学校児童の勇壮な太鼓演奏で幕を開けました。榎町地域センター管理運営委員会の岡戸会長、中山弘子区長の挨拶の後、各階で趣向を凝らした催しが披露されました。

4階

各団体・学校の演芸と演奏



2階

ヨガ教室  
日赤・マツサージコーナー  
展示（選挙管理委員会  
日赤 漱石公園リニューアル）



B1

バターゴルフ  
模擬店  
展示（榎地区青少年育成委員会）



1階

販売（鉢植え野菜  
伊那市高遠町物産 中古自転車）  
包丁研ぎ（協力・東京土建組合）



4階多目的ホールでは、センターまつりの締めくくりに早稲田大学 Swing & Jazz Club の演奏が行われました。

第4回センターまつりでの

## 募金に関する報告

包丁研ぎコーナーと指圧コーナーにおいてコーナー主催者が募った寄付をについてお知らせいたします。

### ●包丁研ぎコーナー

コーナー主催者	東京土建一般労働組合新宿支部牛込分会様
集まった寄付額	10,000円（まつりでは、147丁の刃物を研いでいただきました。）
寄付相手先	新宿区社会福祉協議会

### ●指圧コーナー

コーナー主催者	新宿区赤十字奉仕団桐町分団様
集まった寄付額	24,400円（まつりでは、40名の指圧をしていただきました。）
寄付相手先	日本赤十字社東京都支部

## カラオケ大会

12月17日（日）センター4階多目的ホールにおいて「年忘れカラオケ大会」が行われました。午前10時から6時間に亘り、80名の方が自慢ののどを披露しました。8回目とも成ると常連の方も多く、得意な歌に磨きをかけたり、新曲に挑戦した方、また曲にあわせて着物やドレスを用意し、見せて聞かせるの演出に会場からは大きな拍手がわきあがりました。

最後に、スタッフを含め会場の人全員で「三百六十五歩のマーチ」を歌い幕を閉じました。次年度も夏と暮れに開催する予定です。





2006年12月3日(日)「早大通りイルミネーションフェスティバル」の点灯式が行われました。早大正門から外苑東通りまでの早大通りで、沿道の植栽が色とりどりのイルミネーションで飾られました。点灯式には中山弘子区長も参加し、午後5時ちょうどに点灯されました。この催しはグリーンベルト鶴巻町商栄会の有志の方々の努力によって準備が進められ、この日を迎えました。また、電球の装飾は早稲田大学の学生の皆さんが担当し、地域と学生の共同作業で完成しました。フェスティバルの詳細は、商栄会のホームページに紹介されています。



この催しには早大生の皆さんが「早稲田大学イルミネーションプロジェクト2006」として協力しました。  
<http://wip06.web.fc2.com/>

グリーンベルト鶴巻町商栄会ホームページ <http://tsurumaki.web.infoseek.co.jp>



拡幅工事の予定図

また、歩道についても植栽、街路灯などに  
ついて分科会で検討しており、目標達成はも  
とより、将来に禍根を残さないように努めて  
いきます。

柳町町会長 橋本公雄

## 柳町NEWS

現在、外苑東通り(仲之町交差点～柳町交差点)の道路拡幅工事が平成22年完成予定で進められています。この事業に対して、さつま柳町では町づくり会を組織し、行政の指導型ではなく町の声を反映させざるべく、新道区の担当者と交え会合を重ねてきました。

そのなかで、外苑東通り沿道ガイドラインが出来上がり、町民に配布してアンケートを返すことが出来ました。毎月会合を重ね、2年以上かかりました。

(以下ガイドラインです)

目標は、大江戸線牛込柳町駅前という利点を活かして、この地に住む住民が、これからも快適で暮らせるよう次の点を核とした良質なまちづくりを誘導します。

- 1 快適で安心できるまち
- 2 土地の有効利用と環境保全と災害に強いまち
- 3 歴史が息づき、人が集まり、商店街が活性できるまち
- 4 緑と潤いのあるまち
- 5 柳町独自のまち並みと景観

## 植ふれあらい

柳町地区協議会「植ふれあらい分科会」

「このふじとまわいではじまった」  
無病息災の口上も軽やかに、獅子舞や皿まわりの巧妙な技に、大きな拍手が湧きおこり、エプロンシアター「おむすびころりん」に歓声をあげたり、風を受けてくるくるまわる「二重風車」づくりやなつとげと、早大通り「植ふれあらい」2007年の幕明けでした。

柳町地区協議会(地域ふれあらい分科会)では世代を超えたふれあらいから、人と人をつなぎ、安全で安心なやさしいまち、支え合えることができるまち、みんなが楽しくいきいき暮らせるまちを自ら差し、地域で取組む「はじめの一歩」を植ふれあらいとして昨年10月より実施。これまでに趣旨に賛同し協力くださった地区内の行政施設や団体は延18となりました。

早大通りに嬉々とした声があひびき、世代を超えたふれあらいの光景が毎月見られるようになりました。ぜひお出かけください。

毎月第一日曜日 午後1時～4時(3月までは3時)  
雨天中止。早大通り両隣病院付近



# 特集 中学生記者 の レポート

本号では椋地区の中学に在籍している生徒の皆さんに、中学生記者として寄稿してもらいました。

## 職場体験

牛込第二中学校では、2年生の時に地域の方々のご協力で「職場体験」を行っています。2名の生徒さんにレポートしてもらいました。

## 技の伝承

卓越した技術をもった地域の方を紹介する企画「技の伝承」を、牛込第二中学の生徒さんに取材・レポートしてもらいました。

## 街の昔について教えてください

居住している地元地域に興味をもった早稲田中学の生徒さんに、地域に在住しているお年寄りにインタビューしてもらいました。

## 職場体験 牛込第二中学校2年 男子

今回初めての職場体験を行うことになりました。1年生は職場見学でしたが、今回は体験できるということで、楽しみにしていました。体験先はモスバーガーになりました。

1日目は最初、モスバーガーについてのビデオを観ました。ビデオではモスバーガーについて、いろいろな知ることができました。その後は、サラダ作りにはチャレンジしました。サラダの量や見た目などにも気を使ったので大変でした。そして楽しみにしていたハンバーガー作りです。自分で作って、自分で食べるのができて、とても良かったです。午後はチラシ配りなどもやりました。

2日目はほぼ1日目と同じ事をやりました。サラダ作りなどは改めてきたと思います。その他の仕事も改めてきたと思います。

今回、職場体験をやってみて、いろいろ勉強になりました。仕事をする時には、お客さまの気持ちを考えて行動しなくてはならないこと、何か気がついたことがあれば、自分が積極的にやるということなどを学びました。このような体験を将来に生かしたいと思います。



## 技の伝承 豆腐作り 牛込第二中学校

豆腐作り七十年の店「本田食品」が原町にあります。二代目店主の本田和男さんにお話をうかがい、伝承の技を拜見しました。

豆腐作りの作業工程は次のようになります。

- 1 前日、大豆を水に漬ける
  - 2 翌日早朝から、漬けた大豆を砕き、煮出す
  - 3 大豆を絞り、豆乳と、おから、にする
  - 4 豆乳に苦汁(にがり)を加えて固める
  - 5 絹ごし、木綿と用途に応じた豆腐にする
- 豆腐の味は大豆の種類だけでなく、粒の大きさによっても違います。大豆の選定から気を使います。水に漬ける時間は、冬場は早め、夏場は遅る頃。明日の天気と相談し、漬ける時間を決めます。水に漬ける時間に生活リズムを合わせる毎日が続きます。



## 街の昔について教えてください

### 鶴巻町ゴッゴウ 早稲田中学3年 田中真太郎

#### ① 細谷秀雄さん(83歳)

外苑通りで商店をしていた細谷さんに聞きました。

#### ● 神田川との思い出

昔の神田川は今とは違い水がとてもきれいでした。堤防ではなく土手だったようです。

今の大涌橋はせき止りにて濁りがあり、濁りにはドショウなどがありました。川にもコイやフナ、サワガニもいたそうです。子どもたちの頃には、夏に川に飛び込んだりして遊んだと言います。そして飯田橋までボートを漕いで行けて、ボート屋さんがあったとのこと。

また当時はビルが無かったので、今の椿山荘の下くらいから富士山が見え、現在とは景色が違っていました。

しかし、昭和34年に起こった伊勢湾台風のとき早稲田でも神田川が氾濫しました。当時は多くの家が平屋だったため、床上浸水等の被害が出たそうです。

#### ● 母校と周辺のこと

僕の母校である鶴巻小学校のことを聞きました。

僕が卒業したときは一学年30名で全校でも180名程度の生徒数でしたが、昔はクニス40人、全校生徒800人ほどいたそうです。明治神宮まで徒歩通学をしていたそうです。また赤城神社(神楽坂の表城神社)ではなく、鶴巻町にある元赤城神社のことは、今の4倍くらいの広さでお神楽もしていたと言います。

今は鶴巻町周辺は地産産業として印刷製本の街になっていますが、それは、神田から安い土地を求めて印刷製本の会社が移ってきたのが始まりだそうです。

#### ● 早稲田の球場

グラウンド坂にあった早稲田大学の「両部球場」は社会党を創った両部磯雄が作り、早稲田には広間選手や安藤選手のようなスターが沢山いたそうです。またナイター設備も昔からあったそうです。

その跡地は平成2年9月に早稲田大学の図書館兼研究センターに生まれ変わりました。校庭の狭い学校の野球部に所属する僕としては、球場があればどんなによかったか、残念です。



### 職場体験 牛込第二中学 2年 女子

職場体験1日目、お店の掃除、花の手入れ、花びんの掃除、水入れ、花をラックに植えかえること、害虫とり、などをしました。お店の掃除は、お花屋さんなので葉っぱがたくさん落ちていて、この葉を毎日掃除するのは大変だと感じました。花の手入れは、花から葉をとることをして、山のようになっている花の一本一本からとりました。花びんの掃除、水入れは、水が冷たく重いので力がいる仕事でした。私は虫が苦手なのですが、害虫がいると植物が元気に育たないと聞き、虫をとることも重要な仕事と感じました。

2日目は花束と鉢植えのラッピングをしました。私はラッピングをしてみたいと思っていたので、できてよかったのですが、お花屋さんで仕事をしていたら、ラッピングだけに時間をかけていけないということが、体験してわかってきました。時間も気にならなければいけない職業だと思いました。私はお花屋さんという職業は、たくさん花があり、華やかな仕事かと思っていきましたが、力仕事や害虫とりなどがあり、思っていた以上に大変な仕事だと思いました。仕事は楽なものではなく、厳しいものだと気づくことが、改めて感じられた職場体験でした。



「苦汁は天然物。紙めるともろろん苦い。しかし、徐々に甘みを感じる。それがいいんだ。本田さんは自信を持って語ります。

苦汁は杵でゆすり入れていきます。漉すぎると固まり方に偏りできます。薄いとホロホロになってしまいます。加え方の微妙な使い方が出来を決めます。この時、異物混入にも鋭い目が光ります。本舗豆腐の押し加減は長年の「勘」。だから「苦汁」「異物混入」「押し」は三代目の息子さんにはまだまだ任せられません。

豆腐といえば油揚げ。生地にあった揚げ方が勝負です。揚げは奥様の出番。ご主人には出来ないそうです。ご夫婦の心と技が味となります。そして夕方、三代目がラッパを吹いて売りに出ます。

本田食品の前身は、「さかみ屋」。その時代を加えると、歴史は更に古くなります。日本の伝統食品「豆腐」。初代、二代、そして三代へと本田さん一家に伝わる豆腐作りの一技。これからも永く守り続けて欲しいと感じました。



### ② 田中静子さん(故人)

僕の家の隣に住んでいた。今は亡き田中さんとその二男さんに聞きました。

#### ●戦後に引越

田中さんは元々高田馬場で本屋をやっていましたが、戦争のときに家が焼けて早稲田に came した。その頃は焼け野原で早稲田通りや外苑東通りは細く、その通りの交差点には信房は無かったとのこと。家は平屋で、杉の皮で屋根を作ったそうです。神田川が氾濫して洪水になった時は床上浸水したそうです。

#### ●自宅の周辺

今の山吹高校は住宅と山吹小学校だったそうです。戦後の山吹小学校と鶴巻小学校は、空襲で家が焼けた人のために校舎が仮設住宅となりました。

学校の中に住んでる人がいたなんて想像できませんが、大変な時代だったんでしょう。近所の子どもと一緒に学校で生活し勉強するなんて、まるで兄弟みたいですね。

ところで、僕が住んでいる家の裏は、昔はお風呂屋で煙突があり、そこは子供の遊び場になっていました。下が商店、上が住まいの建物が早大通りにはあったそうです。早稲田中学は今よりも大きくないそうです。

#### ●感想

鶴巻町を調べて、この町がもっと好きになりました。これからはまた色々知りたいたいと思いました。また昔の鶴巻町について教えてくださるという、いきなりの質問に答えてくださったお二人に感謝いたします。



「えのき」では、これからも中学生の皆さんが執筆した記事を掲載していきます。自分で企画を建てての売り込みも歓迎します。問い合わせ先 櫻町地域センター 広報部

# 街の思い出

周辺地域に在住で、牛込第二中学校で長く教諭を勤められた小倉正治さんに、戦前・戦中の街の思い出を寄稿していただきました。

この地域は牛込七軒寺町といわれるくらい寺の多い所です。牛込横町に「天来のお釈迦さま」で知られる宗柏寺があり、4月の花祭りでは権虎行列が出ることで知られているようですが、何時行っても何人かの人がお百度を踏んでいる寺。元禄年間の開山と言われる古刹です。

この宗柏寺の22世公義院日秀上人が私の祖父です。慶応元年、宗柏寺にて得度し明治32年に住職となり、明治末年に現在の西早稲田二丁目(戸塚町)に住居を構え、毎朝のお勤めに自宅から徒歩で宗柏寺に向ったとのこと。几帳面な方で「お上人様が通られたから5時何分だよ」と早稲田通り商店街の方々が時計代わりになれたと聞いています。

この祖父、公義院日秀上人が昭和4年に寂滅し、その翌年1月に私は生まれたのです。私が生れた時は、豊多摩郡戸塚町字源兵衛と戸籍に記されています。早稲田は牛込区なので東京市内内でしたが、上戸導下戸塚は都部でした。昭和7年に定魂・大久保・善合そして、戸塚の四町が併合して定魂区となり、東京市25区の時代が始まったのです。戦後の昭和22年に四谷牛込・定魂が併合して新宿区が誕生したので。

戦前戦中の牛込区・定魂区は軍人と学生の町でした。戸塚・早稲田が学生の街といふことは誰もが納得するでしょうが、現在の学生街とは、だいぶ風情が違ったようです。高田馬場から嘉久井坂

下・鶴巻町周辺までかなり広い早稲田通りがあり、その両側には本屋と食堂が多い商店街。特に、古書店が多く如何にも学生街という佇まい、通りの路路を入ると学生下宿が数多くあり、その所々に銭湯とか揮毫場・マージャン・牌・買屋さん等がありました。通りにある食堂といつても、下宿屋さんが食事の世話をしてくれるので、蕎麦屋さん・パン屋さん・喫茶店などで、現在のようにならぬ。屋敷・力屋などがある状態ではありませんが、並んでいる状態では帽子屋(学生帽)、文具屋、菓子屋さん等が多く、その中に下宿屋さんや住宅街の皆さんの用を定す、八百屋・魚屋・雑貨屋さんがあり、風情のある街並みでした。

このあと、戸塚・戸山方面の描写から、戦時中の生徒動員、空襲・興味深い体験の記述が続きます。残念ながら紙面上の都合で本稿ではここまでと致します。寄稿された全文は牛込第二中学校同窓会のホームページに掲載されます。



小倉正治さん、昭和52年～60年の8年間、牛込第二中学校で体育教諭として勤務。

牛込第二中学校同窓会ホームページ <http://www.ushij2-doso.com>

## 鶴巻小学校のふれあい給食

鶴巻小学校では、ほぼひと月に一回、地域に住むお年寄りを学校にお招きして子どもたちと一緒に給食を食べる「ふれあい給食」を実施しています。10月27日に行われたふれあい給食では、4年生の子どもたちと早稲田音楽会を通して申し込まれたお年寄り11名が交流しました。当日は、参加されたお年寄りから「昔遊び」を教わる総合学習の授業も行われ、給食以外にも交流の輪は広がっているようです。



参加したお年寄りからは、「女の子の歯がいないので、やはり女の子はかわいいですねえ」「数年ぶりに学校に来てみてきれいな施設に驚きました」などの声がかれました。また、参加した子どもたちからも、「あやとりや竹とんぼを教えてもらえてとても楽しかった」「将棋を教えてもらいました。○○さんはとても強いのでもた教わりたい」などなど、もっと交流の機会を持ちたいという感想ばかりでした。

## 江戸川小学校 同窓会組織が再開しました

昨年度100周年を迎えた江戸川小学校では全同窓生を対象にした同窓会組織の活動が再開されました。再開された同窓会では、記念行事への協力などが行われています。

●問い合わせ先  
江戸川小学校同窓会事務局  
会長 小林良一  
〒162-0811 新宿区水道町1-28  
江戸川小学校内  
TEL 03-3266-1602



昨年12月9日に開催された「江戸川小もちつき大会」では、同窓会も協力協力した新しい特之白が使用されました。江戸川小で毎年開催されるこのもちつき大会は、30年以上続いている行事で、第1回から地元各町会のご協力をいただいています。



## おやつ作りで算数を学ぼう!

～ 文部科学省委託委託事業 ～

「50gを計ってみましょうね」  
「あっ多すぎた」「ぼくのはちょっと足りないよ」計りの目盛りを見ながら、加えたり、減らしたりする子の顔は理屈しています。

エプロンにバンダナ。小さなやんちゃなシェフが勢揃い。今日のおやつは、さつまいもとりんごの「菊花茶巾」。計量した50gをラップで形を整え絞り、お面にのせて美の葉を添えると菊花茶巾の出来上がりです。「おかあさんに見せたいな、でも食べたい」

エコクッキングでもう一品。厚く切ったさつまいもの皮をサラダ油で揚げ、少量のグラニュー糖をふりかけた「かりんとう」は、菊花茶巾より大好評で「皮がこんなにおいしいなんて大発見!」おかわりの声があがり、楽しいおやつの日ごまです。



一年生から五年生までの異年齢グループですので、教えるというところより、協力して作業をしたり、思いやりや、注意しあったりと、お互いに学び育ち合える環境づくりに留意し、この事業を通して、子どもの心を導かせ、折々に子どもの心を研しながら進めています。異年齢集団の中から、人と人の係わりを深め「自立感」を育ててほしいと願うとともに、限りなき可能性を秘めた子どもたちをこれからも応援していきたいと思えます。(地域子ども教室コーディネーター 中村麻子)

\*文部科学省委託事業「地域子ども教室」は榎町地域センター、榎町児童センターにて、毎週水曜日、午後2時から開催されています。

榎地区

## コミュニティ・スポーツ大会

- 日時** 2月11日(日)  
午前9:00～ 受付8:30～
- 会場** 早稲田小学校 体育館 会議室  
(新宿区早稲田南町25)

- \*競技参加の申込みは締め切りしました。  
輪投げとユニカールは当日参加を受け付けます。
- \*3月11日(日)コスミックセンターにて中央大会が開催されます。

### ① 輪投げ

- 受付:午前8:30～ 競技開始:9:15～
- ①シニアの部……50才以上の3人で1チーム  
②一般の部……2～5人で1チーム

### ② ユニカール

- 受付:午前8:30～ 競技開始:9:15～  
小学生以上3人で1チーム

### ③ ビーチボールバレー

- 受付:正午～ 競技開始:午後1:00～  
男女6人で1チーム(男性3人以内、女性のみ可)

**主催** 榎町地区コミュニティ・スポーツ大会実行委員会  
(附) 新宿区生涯学習財団・新宿区教育委員会

## スポーツ交流会

- 日時** 2月4日(日) 3月4日(日) 午前10:00～正午
- 会場** 榎町地域センター 4Fホール

コムスポの地区大会、中央大会に向けて輪投げ・ユニカールを実施します。コムスポの出場者でない方もご参加ください。

**主催** 主催:榎地区スポーツ交流推進委員会

## 榎地区青少年育成委員会



## のんびり歩こう会

今回の「のんびり歩こう会」は緑豊かな自然を残す等々力溪谷から、桜の名所、多摩川の河川敷を歩きます。ゆっくり散策して所要時間は約2時間です。

ご家族、お友だちと一緒にのんびりと春の一日を楽しみませんか。

- 実施日** 3月25日(日)
- 集合** 午前9:00 山吹高校前
- 行先** 午後3:30頃 飯田橋駅構内
- 参加費** 大人500円 中学生以下 無料
- 申込み** 町会ごとに参加費を添えて榎町特別出張所へ3月16日(金)までにお申込みください。  
個人参加も受付ます。

## 「地域清掃」に参加しよう!

街の住み初は皆できれいにしよう!  
榎地区の公園や道路をいっせいに清掃します。  
ホウキやゴミ袋は各自が用意してください。

- 日時** 3月4日(日) 午前9:00～10:00頃
- 集合** 各町会の集合場所

## 昔あそび・おしるこの会

今回の「昔あそび・おしるこの会」は二の中中学生による「もちつき大会」もあわせて行います。小さなお子さんからお年寄りまでどなたでも参加できます。お餅の入ったおしるこをいただきながら、昔あそびを楽しみましょう。

- 日時** 3月11日(日) 午前10:00～午後1:00
- 会場** 牛込第二中学校
- 参加費** 無料

\*共催 榎町児童センター 協力 牛込第二中学校

## 「美術作品展」のお知らせ

**展示日時** 平成19年2月9日(金)～2月12日(月)  
午前9時～午後6時(最終日は午後4時まで)

**展示場所** 榎町地域センター3階 大会議室A・B

☆美術作品展開催中、気軽に参加できる教室を開催します。

10日(土)	手芸教室
11日(日)	絵手紙教室
12日(月)	アメリカンフラワー教室

詳しいことは、事務局にお問い合わせください。

## 「えひめAI-2」モニター募集

愛媛県工業技術センターが開発したく地球をきれいにする水質浄化装置を無料で配布いたします。(名称-えひめAI-2) 浄化槽、台所、浴槽・洗濯、生ゴミ処理等にご利用いただけます。簡単なアンケートで、使用の感想等を回答していただける方を募集します。詳しい募集要領は3月1日(木)～10日(土)まで事務局窓口で配布します。詳しくは事務局にお問い合わせください。

## 事務補助職員募集

**応募方法** 平成19年2月28日までに履歴書(写真付き)、応募申込書をご提出ください。

**勤務地** 榎町地域センター(早稲田町85番地)

**勤務条件** 以下の時間帯のシフト制(交通費無し)

1 午前9時～午後1時	時間給850円
2 午後1時～午後5時30分	時間給850円
3 午後5時～午後10時	時間給920円

**採用条件** 18歳以上70歳未満、日本語で勤務できる方

**雇用期間** 6ヶ月の勤務。ただし勤務成績によっては再雇用あり。

**仕事内容** 会議室等受付管理事務・管理運営委員会行事従事

## 榎町地域センター 管理運営委員会委員の募集



榎町地域センターを使って「まちおこし」してみませんか?

**応募資格** 榎町特別出張所の管内の方であればどなたでも応募できます。

**募集人数** 10名

意欲的な方、お待ちしております。

**問合せ先** 榎町地域センター管理運営委員会事務局  
電話 3202-8585

## 新宿歴史博物館からのお願い

**\*昭和以前の新宿区の  
街並み写真を探しています\***

複写させていただき、原本はお返します。  
これらの写真は写真展として3月6日(火)からコーナーを  
設けて展示させていただきます。

**募集期間** 平成19年2月28日(水)まで

**問合せ先** 新宿区三栄町2-2 新宿歴史博物館  
電話3359-2131

## 新宿区立小学校PTA連合会

### バレーボール・卓球大会

平成18年11月25・26日、小学校PTA連合会・バレーボール大会が新宿区スポーツセンターで開催されました。早稲田小PTAチームが予選リーグを勝ちすすみ、決勝リーグ2戦目で前年度優勝校の柏木小と対戦し負けてしまいましたが、総合で3位に入賞という好成績を残しました。

また、平成19年1月21日、小学校PTA連合会・卓球大会は新宿区コスミックセンターで開催され、早稲田小PTAは昨年度に引き続き優勝を果たしました!

小学校PTA連合会の大会で好成績を残せたのは、部員の方々の努力、またコーチを始めとする皆様で尽力して下さっている皆さんのおかげですね!本当におめでとうございます。



## 平成18年度・牛込A地区 親善少年野球大会のお知らせ

**期 間** 平成19年2/10(土)～18(日)  
試合グラウンドは牛込二中・四谷外濠グラウンド

開会式	2/10(土)9:00～牛込二中
閉会式	2/18(土)14:00～四谷外濠グラウンド
参加チーム	愛日小野球クラブ・いちがやチーターズ 市谷ブラザーズ・江戸川小野球教室 津久戸小野球教室・鶴巻ジャガース 早稲田ジュニア